

多面的機能の増進を図る活動【広報活動】〔市町村名： 関市 〕

活動組織名	下白金地域保全協議会			
○付け	活動内容（※該当する項目すべてに○をつけてください）			
○	農地維持活動			
○	資源向上活動（共同）			
○	農村環境 向上活動	啓発・普及（地域住民との交流活動、学校教育等との連携 など）		
○		生態系保全（生物の生息状況の把握、外来種の駆除 など）		
		水質保全（水質モニタリングの実施・記録管理 など）		
○		景観形成・生活環境保全（景観作物の施設への植栽、定期的な清掃 など）		
		水田貯留機能増進・地下水かん養（水田の貯留機能向上活動 など）		
	資源循環（地域資源の活用・資源循環のための活動）			
○	多面的機能の増進を図る活動	農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化		
○	資源向上活動（長寿命化）			
活動(行事)名	コスモス祭り（老人会、子供会の交流及び美化活動）			
実施場所	コスモス祭りは下白金グラウンド、美化活動はリバーサイド植栽帯・ふるさと館			
実施日	平成29年11月5日（日）			
参加者	女性部10名、協議会7名、他1名	18名	その他個人(農業者)	5名
	子供36名、役員11名、老人クラブ7名、協議会7名	61名	その他個人(非農業者)	38名
〔活動の内容〕				
<p>コスモス祭りは、地域の農地環境を介してコミュニケーションを持つことにより、少子高齢化社会における農地維持保全活動の必要性を啓発するものとして、一昨年までは子供会の写生大会の行事としていたが、昨年度からコスモス満開の時期に老人クラブ会員と子供が、グラウンドゴルフ等で親睦交流を行っている。美化活動は、地域を通る道路に生える外来種のセイタカアワダチソウ駆除を目標の一つとして、芝桜を植栽し環境美化をはかる活動で、本年度より開始した。協議会役員と地区の女性部役員が参加している。</p>				
〔参加者の感想など〕				
<p>役員意識では、美化活動は一年間の試験的な実施と思われていたが、喘息対策に効果があるかもしれないセイタカアワダチソウの駆除や関市の西の玄関口となるリバーサイドの美化活動は、意義があることと理解を得た。</p> <p>今年のコスモス祭りは、雨天により盛花の時期に開催できず順延し11月5日の実施となった。花はなくても交流の種目グラウンドゴルフを中心に、サッカーボーリング、大縄跳び、フリスビーなどを楽しみ、日頃やれない遊びを堪能した。これは老人クラブ員も充実した時間を共有でき、継続が望まれた。</p>				
				